専	攻	名	全学共通	必修·選択	選択	種	類	講義	単	位	学 期
科	目	群	ビジネスアプリケーション科目	科目名	ビジネスアン	プリケー:	ション演	<b>電</b> 習	教員	員名	中鉢欣秀
			群								

概要	ビジネスアプリケーションを構築するための基礎力としてのプログラミング力を身につけます。分散型 PBL を実施する上で必要となる知識やツールの使い方を基礎から学びます。なお、この科目は enPiT プログラムの修了要件ではありません。						
目的・狙い	この授業では以下のことについて学び、チームによるソフトウェア開発プロジェクトを円滑に実施するために不可欠な各種のツールや基礎的なプログラミングを学びます。  1. 開発環境とプログラミング言語 Ruby  2. リモートリポジトリ(GitHub)、テスト自動化、継続的インテグレーション、PaaS(Platform as a Service)を利用したソフトウェア開発の基礎  3. 上記を活用するための自己組織的なチームワーク						
前 提 知 識 (履修条件)	・ 情報系の学部レベルの基礎的な知識を持っていること。						
到達目標	上位到達目標 授業で取り上げる各種ツールの高度な使い方に習熟する。 最低到達目標 授業で取り上げる各種ツールの基本的な使い方を身につける。						
授業の形態	形態	実施	授業で実施する形態の特徴				
及来の形态	講義(単方向)		担当教員による講義を行う。				
	講義(双方向)		3				
	実習·演習(個人)	0	個人で実習を行う。				
	実習・演習(グループ)						
	その他						
遠隔で受講する	遠隔地からは TV 会議シス	マテムまた	はオンラインビデオ会議システムを利用しての受講となる。				
際の留意点			を用いるので、遠隔地からの受講者は、各自 PC とインターネット接続環境を用意するこ Web アプリケーション作成のために必要なアプリケーションが動作するものであること。				
授業外の学習							
授業の内容			5 日間の日程で開講する。1 コマ目では講義を行い、以降の 2 コマで演習を行う。 るが、理解度や演習の進捗により内容を適切に変更する可能性がある。変更がある場				

授業の計画第1回			【講義:1 日目】VirtualBox と Vagrant を用いた Linux 開発環境の構築、GitHub および Heroku のアカウント開設、公開鍵暗号によるアクセス設定、Ruby のインストールなど							
		第 2 回	【演習】							
		第 3 回	【演習】							
		第 4 回	【講義	:2日目】Ruby on Rai	ils のインストールと Scaffold の作成、Database の Migration など。					
		第 5 回	【演習】							
		第 6 回	【演習】							
第 7 回 【講義せる。				: 3日目】Herokuにアプリケーションをデプロイし、インターネットにおけるWebアプリケーションとして動作さ						
		第 8 週	【演習】							
第 9 週			【演習】							
		第 10 週	【講義:4日目】Web API を活用したサービスの構築。楽天 API へのユーザ登録と簡単な利用。							
		第 11 週	[演習]							
		第 12 週	【演習】							
		第 13 週	【講義:5 日目】Web API を利用して Web アプリケーションを作成する。							
		第 14 週	[演習]							
第 15 週 【演習			【演習】							
		試 験	授業で	学んだ知識の習得状況	兄を試験する。					
成 績 評 価		試験 100	式験 100 点							
教科書・教材教験		教員が作品	が作成したものを用いる。							
参考図書 授業中に随時紹介			值時紹介:	する。						
	獲得可能な	コンピテンシ-	_		獲得可能な内容					
コミュニケーション能力 メタ 継続的学修と研究の能力			<b>*.</b>	_	↑%₩₩₩₩₩₩₩₩₩					
ХУ	継続的字   チーム活動		16刀	0	自発的な問題発見と解決能力					
コア	 革新的概念、アイデア発想力									
		及びマーケット的		_						
	ニーズ分析ナ		אלוני	<u>—</u>						
	モデリングとシ			0	システム提案力					
	マネジメント能力			_						
	ネゴシエーシ			—						
	ドキュメンテーション能力									